

平成30年度 農業科 (ハイテク農芸科)

教科	農業	科目	栽培技術	単位数	2単位	年次	2年次
使用教科書							
副教材等	「作物」「野菜」「果樹」「草花」 (いずれも実教出版)						

1 担当者からのメッセージ (学習方法等)

作物、野菜、果樹、草花などの栽培や生産、利用に関する基礎的、共通的な知識、技術について、座学や実習を通して学習します。また、内容は「農業科学」が知識習得を重視するのに対して、この科目では実際の技術面を重視します。

2 学習の到達目標

- ・ 農業に関する基礎的な知識と技術を習得する。
- ・ 科学的思考力と問題解決能力を伸ばし、農業の各分野で活用する能力と態度を育てる。

3 学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a: 関心・意欲・態度	b: 思考・判断・表現	c: 技能	d: 知識・理解
観 点 の 趣 旨	園芸植物の栽培育成や安全な食糧、嗜好品としての農産物、草花や庭園樹木などによる住環境の美化などについて興味・関心を持ち、課題の探究に意欲的に取り組むとともに、その課題を科学的に捉えて合理的に解決しようとする実践的な態度を身に付けている。	園芸植物の栽培育成や安全な食糧、嗜好品としての農産物、草花や庭園樹木などによる住環境の美化などに関する諸課題の解決をめざして思考を深め、基礎的な知識と技術を基に、課題を適切に判断するとともに、科学的に捉えて合理的に解決し表現する創造的な能力を身に付けている。	園芸植物の栽培育成や安全な食糧、嗜好品としての農産物生産、草花や庭園樹木などによる住環境の美化などに関する基礎的な技術を身に付け、園芸植物の育成と住環境の美化に関するプロジェクトを合理的に計画し、その技術を適切に活用している。	園芸植物の栽培育成や安全な食糧、嗜好品としての農産物、草花や庭園樹木などによる住環境の美化などに関する基礎的な知識を身に付け、園芸植物の特性と栽培環境や住環境の美化や創造の重要性を理解している。
評 価 方 法	学習状況の観察 ノートやワークシートの記述 実習記録帳 レポート、発表 自己評価 等	学習状況の観察 ノートやワークシートの記述 実習記録帳 レポート、発表 定期考査の結果 自己・相互評価 等	学習状況の観察 ノートやワークシートの記述 実習記録帳 レポート、発表 定期考査、実技テストの結果 自己・相互評価 等	学習状況の観察 ノートやワークシートの記述 実習記録帳 レポート、発表 定期考査の結果等
上に示す観点に基づいて、学習のまとめりごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。				

4 学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1 学期	農地の構成と改善技術 繁殖技術	○測量及び農地の構成要素 ○耕うんと畝たて ○農機具、農業機械の操作 ○種子繁殖 ○栄養繁殖	○ ○ ○ ○ ○ ○	 ○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○ ○	a:栽培や利用に関する技術について、興味関心を持つ。 b:安全な食物としての野菜果樹、装飾としての草花などの栽培や利用に関する課題を見出し、その解決をめざして思考を深め、判断・表現する姿が見られる。 c:植物栽培に関する基礎的な技術を身に付け、その技術を活用している。 d:栽培について理解し、作物野菜果樹草花の基礎的な知識を身に付け、技術を理解している。	授業観察 ノート レポート 実習記録帳 定期考査
2 学期	施肥技術 かん水技術	○生長と栄養 ○元肥と追肥 ○養液栽培 ○成長と水 ○かん水の技術	○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○	 ○ ○	○ ○ ○ ○ ○	a:植物の成長における水、肥料の役割や働きに関心を持ち、現状の分析と改善に意欲的に取り組もうとしている。 b:植物の育成に関する要素について、栽培管理上の技術と関連付けて考え判断・表現する姿が見られる。 c:栽培に関する基礎的な技術を身に付け、その技術を活用している。 d:栽培に関する理論と技術との関係を理解し、基礎的な知識を技術を身に付けている。	授業観察 ノート レポート 実習記録帳 定期考査
3 学期	整枝・せん定技術 土作りの技術	○植物の成長と姿 ○樹形、草勢の調節 ○整枝とせん定 ○摘心と摘蕾 ○有機物の利用 ○土壌の改善 ○用土の配合	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	a:植物の成長を制御する技術に興味関心をもち意欲的に学習に取り組もうとしている。 b:整枝、せん定などの作業技術が植物の成長に与える効果について理論的に考え、判断して作業ができる。 c:植物の効率的な成長を維持促進させるための的確な技術を身につけ身に付けその技術を活用している。 d:植物の成長について総合的な理解するための知識を身につけ理解している。	授業観察 ノート レポート 実習記録帳 発表 定期考査

※ 表中の観点について a:関心・意欲・態度 b:思考・判断・表現
c:技能 d:知識・理解

※ 原則として一つの単元(題材)で全ての観点について評価することとなるが、学習内容(小単元)の各項目において重点的に評価を行う観点(もしくは重み付けを行う観点)について○を付けている。